



夢 (gift) を



明日へつなげよう。



世界へのプレゼントになろう

01



クラブの活性化のために IM で情報交換しましょう

2015-16 年度国際ロータリー 第 2560 地区ガバナー 山本 和則

10月になりました。第2560地区の各分区におかれましては、ガバナー補佐主幹のもとにインターシティミーティング (IM) が開催されていると存じます。地域に係わりのある様々な課題について、問題提起をし、議論を深めて戴きたいと思っております。IMの目的は、分区内の会員が一堂に会してお互いの親睦と知識を広めることであり、更には会員にロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するなどクラブを活性化するための一般討議であり、決議はしないこととなっています。

ロータリー110周年という節目の年のIMです。改めてロータリーの原点に立ち戻り、共に語り合い、皆で話し合い、楽しいクラブ、品位のあるロータリークラブにして頂くようにしたいと考えます。ロータリーの基本は個々のクラブの活動にあります。巨大なピラミッド

も、ち密に考えられ配置されているのは確かなことですが、数百万の個々の石の集合体です。そのクラブの活動を活性化させる為に、一人ひとりの会員の皆様が精一杯の知恵を出して頂ける事を希望しています。

そして今月は、大事な大事な米山月間です。そのことにつきましては、田中雅史地区米山記念奨学委員長の挨拶文をご覧ください。



佐渡ロータリークラブへガバナー公式訪問

02



第2分区 IM 報告

第2分区 ガバナー補佐 高橋 英樹 (新潟東RC)

2015年9月5日、ANAクラウンプラザホテル新潟にて新潟東RCがホストクラブで、第2分区9クラブ180名の参加者でIMを開催いたしました。

第1部をシンポジウムとして「ロータリー学校」を開校しました。経験3年未満のロータリアンを生徒としてロータリーに関して質問します。先生は経験豊かなロータリアンがあ

り回答をする形式です。途中で会場内の山本ガバナーに質問をするサプライズもありました。

第2部の懇親会は、地区テーマ「夢 (gift) を明日へつなげよう」を実践した新潟東RCのメンバー能登剛史君 (新潟総おどりプロデューサー) の紹介と彼が企画した「篠笛とピアノ」演奏のアトラクションが楽しく行われました。





03



米山月間によせて

米山記念奨学委員長 田中 雅史 (新潟南RC)

また今年も巡り来る10月の米山月間。民間が運営する国内最大規模のこの奨学事業を理解し推進する為の月間です。本年度は全国で約700名、当地区で21名の奨学生を受け入れています。国籍は10ヶ国、新潟県内9ヶ校の所属に渡る前途洋々たる若者達です。

彼らを実質的にサポートするのはもちろん奨学金ですが、他奨学制度に例を見ない世話クラブ・カウンセラーの存在が大きく、そして強く奨学生を支えています。また、寄付実績に応じて地区の受入奨学生を増やし、結果としてより多くのクラブ

での受入が可能になることもあり、本年の一人当たり寄付額目標を2万円とさせていただきます。今ここにいて出来る国際奉仕活動米山記念奨学事業に対し、会員諸兄の温かいご支援ご協力を切にお願い致します。

第1回米山記念奨学委員長セミナー

米山記念奨学委員会 寄付増進委員 原 正 (新潟南RC)

8月29日(土)13:00~16:00に各クラブの米山記念奨学委員長を対象にした「第1回米山記念奨学委員長セミナー」を開催致しました。山本ガバナー、植木パストガバナー((公財)ロータリー米山記念奨学理事会)をはじめ各クラブの米山記念奨学委員長の総勢63名にご参加頂きました。

(公財)ロータリー米山記念奨学会 奨学生・学友担当の武本泰子氏を迎えて「米山記念奨学事業の神髄—国際奉仕と人材育成—」と題した講演では、「なぜ中国人か?」について、日本に来ている留学生の50%が中国人であること。それだけに中国人であるだけで他の国の人より競争率が高いこと。高い競争率を潜り抜けてきた優秀な方たちであり、卒業した後も学友と

して頑張っている現状について。また「最も奉仕する者が最も報いられる」を例に寄付が増えると受け入れられる学生が増えることなどをお話し頂きました。

その後、「2560地区の寄付の現状について」(品田寄付増強委員長)「2560地区の奨学生の選考方法」(丹治副委員長)が詳細に報告されました。

休憩を挟み、奨学生のガリシア ガルシア、ダビッド氏(長岡西RC、長岡技大、メキシコ出身)から、米山記念奨学生になれたことは経済的にも助かったが、ロータリアンと出会い、いろいろなことを経験できることが何よりもうれしく良かったという体験談の発表がありました。続いて、新潟学友会会長の房文慧(ファンウェンウィー)氏(敬和学園人文学部教授、

中国出身)から、北京に新潟県人会(300人以上)があり中国の学友会とも交流があることや米山記念奨学会は地球人を創る、まさにロータリアンの神髄であり感謝していると発表がありました。

出席して頂いた各クラブの委員長からも米山のことがよく分かった。初めて聞くことが多く良かったといった感想を頂きました。今後ますます寄付増進に努めてより多くの奨学生を迎え入れられますよう皆様のご協力をお願い致します。



米山記念奨学生親睦交流会報告

米山記念奨学委員会 奨学生学友委員長 丸山 常彦 (新潟中央RC)

去る9月13日から14日にかけて奨学生親睦交流会が開催されました。

まずもってご参加いただきました皆様、この行事にご協力いただきました関係各位並びに皆様に厚く感謝申し上げます。

この行事は、奨学生とカウンセラー、奨学生同士の交流ときずなを深める目的をもって開催されました。

いつもですと日帰りにて研修しながら親睦交流を行っていましたが、本年度は、米山記念奨学委員長の指導の下、宿泊にての開催が計画され実行の運びとなりました。

9時40分新潟駅南口、貸切バス乗り場に集合していただき、初めに田中屋本店みなと工房にて、笹だんご作りを体験、だんごを縛るのに苦労したのち、新潟市歴史博物館みなとびあへ移動、新潟の歴史の展示

の見学を終え、ふかし上がっただんごを持って、北方文化博物館へ移動、昼食後館内の説明を受けたのちに見学後、新潟せんべい王国へ移動してせんべい焼きを体験。体験者は一生懸命に、暑い中、せんべいを焼いていました。

いよいよお楽しみの温泉。宿泊場所月岡温泉泉慶へ、まずはゆっくりと温泉に入って、懇親会へ、山本ガバナーよりご挨拶をいただき、田中委員長より乾杯のご発声をいただき懇親会がはじまりました。今回は、より多くの方と知り合っていたきたいということで、席は、上下なしにて全員くじ引きです。山本ガバナーにもくじを引いていただきました。

奨学生より現況報告と、カウンセラーからもお話をいただき、わきあいあいと懇親を深めていただきました。.....

終わりに手に手つないで、メのご挨拶をカウンセラーの福地利明氏(新潟RC)よりしていただきました。その後、各部屋にて更なる懇親を深めたことと思います。

長いようで短い1泊旅行でした。終わりに、山本ガバナーをはじめ地区米山記念奨学委員会の皆様、また、ご協力いただきましたロータリアンの皆様ありがとうございました。今後とも米山記念奨学生を宜しくお願い申し上げます。



04



GETS 開催される

ガバナーエレクト 田中 政春 (長岡西RC)

2015-16年度GETSは平成27年9月1、2日の2日間、グランドプリンスホテル新高輪で開催されました。

小船井修一 GETS 研修チーム・メンバーの司会により、GEは夫妻一緒または別々に22のセッションにつき研修を受けました。杉谷卓紀RI理事の挨拶、藤林豊明GETS研修リーダーの開催趣旨説明後、GETS研修チーム・メンバー、渡辺敏彦ロータリー公共イメージコーディネーターを含む各領域のコーディネーター、辰野克彦プロジェクトリーダー、ロータリー米山記念奨学会小沢一彦理事長、RI理事エ

レクト斉藤直美様方が講師やファシリテーターとして研修を進めて下さいました。研修会場の座席配置は国際協議会を模し、研修スタイルはワークショップやアイデア交換形式で、参加者のヒラメキが求められました。また、My Rotary、Rotary Club Centralを利・活用し、クラブや地区がvisionを策定することを勧められました。

国際協議会の入り口には以前「入りて学び、出でて奉仕」と貼り出されていたそうですが、最近は「リーダーネットに参加し、アイデアを交換し、行動し

よう」になっているそうです。来年1月に確認し、写真でご報告する予定です。



05



第1回 ロータリー財団セミナーの報告

ロータリー財団 副委員長 篠田 昇 (新発田RC)

日時：2015年8月29日(土) 13:00～16:30
会場：新潟万代シルバーホテル
出席要請者：ロータリー財団委員長及び社会奉仕委員長

①あいさつ

山本ガバナー (新潟南RC)
渡辺ロータリー財団委員長 (新潟南RC)
海津地区社会奉仕委員長 (白根RC)

②通知書授与、表彰

- (1) 地区補助金支給承認通知書授与 (12RC)
- (2) 年次基金・総計・上位5クラブ表彰
- (3) 年次基金・一人当たり・上位5クラブ表彰
- (4) 大口寄付・メジャードナー表彰

③地区補助金・奉仕プロジェクト事例発表

- (1) 「青少年育成支援 中西哲生講演会」
(三条北RC 渋谷義徳さん)
- (2) 「北陸新幹線開業記念 夢の記憶事業」
(糸魚川中央RC 金子靖さん)

(3) 「秋葉区交通安全 思いやりプロジェクト」
(新潟中央RC 風間啓一郎さん)

(4) 「さわやかドライブ (独居老人交流ドライブ会)」
(加茂RC 森山一理さん)

④地区補助金・地区奨学生体験談発表

(小林佳乃子さん/スポンサークラブ：新潟南RC)

⑤グローバル補助金事業事例発表

- (1) グローバル奨学生の体験談発表
(牧野由佳さん/スポンサークラブ：新潟北RC)
- (2) 「タイ国 大型人工透析器設置事業」
(新発田RC 石井政治さん)

⑥財団寄付目標及び財団寄付増進

- (1) 財団寄付目標達成に向けた協力要請
(財団担当委員長)
- (2) 財団寄付増進事例発表
(新発田城南クラブ 長谷川竹夫さん)

※ロータリー財団委員長及び社会奉仕委員長の出席を求め、今後のロータリー財団補助金を活用

した奉仕プロジェクトの参考となるよう、前年度に実施した事例を紹介した。

また、今年度の寄付目標の達成を要請した。更に、事業推進にあたっては、「地区補助金とグローバル補助金 授与と受託の条件」「第2560地区の地区補助金要項」「第2560地区奨学金要覧」を遵守するよう要請された。



06



「感謝、そして前進」10周年記念式典

会報・広報・雑誌委員長 関根 龍一 (三条東RC)

三条東RCは平成18年7月19日に第2560地区57番目のクラブとして加盟認証を戴き、爾来一貫して「命を守る」をテーマに活動して参りましたが、本年10周年を迎え「感謝、そして前進」をテーマに記念式典を開催致しました。式典は8月22日(土)、燕三条ワシントンホテルを会場に山本和則第2560地区ガバナーをはじめ約270人の皆様をお迎えし厳かに、その後の祝賀会は一転カジュアルな雰囲気を出し、会員はアロハとムームーに着替えお持てなしを致しました。フラダンスも会場を盛り上げ喜んでいただけたと思います。日を改め8月30日(日)に

は、女性として世界初のエベレスト登頂を果たしたアルピニスト、田部井淳子氏をお招きしての講演会。記念の奉仕は市民の皆さんに向けたものにしたと800人収容の会場も用意しました。数々の偉業とエピソード、癌の病を経験してからの心の移り変わり、生きること・挑戦することの大切さを美しいスライドと共に話され、会場一杯に詰めかけた方々は皆、感動と満足を持ち帰られたようです。「命を守る」にふさわしい講演会で締めくくることが出来、会員一同感謝の気持ちで10周年事業を終えることが出来ました。



07



「上越 職場の発達障害を考える会」を設立

高田ロータリークラブ幹事 大島 誠

高田RCでは2013-14年度(石倉悟会長)社会奉仕委員会の活動で、「職場における発達障害」をテーマに講演会や研修会を5回にわたり実施しました。



大きな社会問題化している発達障害についての理解を深め、発達障害傾向のある社員にどう向き合うか、どう理解しどう活かすか等をテーマに地域の皆さんと議論してきました。発達障害の問題は私たち素人にとっては理解が難しく、また社員ひとりひとりの特性も異なる事から1年間の研修会だけでは解決策を見出すことが難しい課題です。そこで継続的な研修を可能にするために高田RCが発起人となり、ロータリークラブの組織の外に「上越 職場の発達障害を考える会」を設立いたしました。役員にはロータリークラブの他に連合上越、JC、大学、NPO、社会福祉法人等が加わり、

労使が一体になって勉強を続けていく体制を整えました。期間は3年間と区切り、その後の活動は地域の団体等に引き継ぐ予定です。2年目の活動では、地域の新聞紙上に発達障害への一般の方の理解を得る為に専門家からの解説を4回に渡り連載し、大きな反響を得ました。そして3年目の今年は企業経営者・行政の専門官・政治家の3名によるディスカッションを行います。労働人口が減少する中で、地方ほどその影響は大きくなります。ひとりひとりの才能を生かし、特性に合った労働環境を整備する中で、地方の経済を支えていく人材を一人でも多く輩出できれば幸いです。



10/31(土)
おざわ かずひこ
小沢 一彦
公益財団法人
ロータリー-米山記念
奨学会 理事長



10/31(土)
いわぶち ひとし
岩渕 均
第一ゾーンロータリー-財団
地域コーディネーター
RLI日本支部事務局長



11/1(日)
てしま りゅういち
手嶋 龍一
外交ジャーナリスト/作家
講演テーマ
「インテリジェンスの本質とは」



新入会員

R	C	氏名	入会日	会社名
		村上岩船 藤井 一男	2015.8.10	(有)やまだ屋商店
		村上岩船 石田 佐開	2015.8.10	(有)アイメック
		村上岩船 細野 千代喜	2015.8.24	(株)ダイチ
		柏崎 高橋 武	2015.8.19	丸高建設(株)
		柏崎 原 秀策	2015.8.19	東京パワートテクノロジ(株)新潟原子力事業所
		新発田 荒井 一夫	2015.9.7	新発田信用金庫
		中条 伊藤 正治	2015.9.2	中条電装
		長岡西 江口 耕三	2015.9.10	(株)江口佐五七商店
		長岡西 西方 太地	2015.9.10	税理士法人 中山会計事務所
		柏崎東 野口 修一	2015.9.7	越後交通整備(株)柏崎工場
		新潟南 中川 宏紀	2015.8.5	(株)沼垂不動産

R	C	氏名	入会日	会社名
		新潟南 徳永 信行	2015.8.5	岡三にいがた証券(株)
		新潟中央 大田 陸介	2015.8.25	弁護士法人 北辰法律事務所
		三条南 阿部 隆樹	2015.9.7	(株)アベキン
		三条南 石山 昌宏	2015.9.7	石山自動車(株)
		高田 助川 毅	2015.9.11	ホテルラングウッド上越
		高田 夏井 陽三	2015.9.11	(株)新潟日报社 上越支社
		三条東 神山 良平	2015.8.20	(株)佐藤商店

【訃報】 謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。
2015年9月5日 ご逝去されました。 加茂RC 西村 一博

2015-16 年度 出席報告書

クラブ名	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	8月末現在	女性	増減
第1分区(9クラブ)						
新発田	5	95.34	92	92	0	0
村上	3	90.20	35	35	7	0
水原	3	83.80	23	23	1	0
中条	1	89.22	33	34	3	1
新発田城南	4	80.41	41	41	6	0
豊栄	4	91.34	26	26	3	0
新発田中央	3	82.63	48	47	5	-1
中条胎内	1	92.71	30	32	6	2
村上岩船	4	87.93	27	30	6	3
第2分区(9クラブ)						
新潟	3	86.80	93	97	0	4
新潟東	3	93.33	64	63	7	-1
新潟南	3	81.68	95	99	0	4
佐渡	3	71.40	7	7	0	0
新潟西	3	84.43	39	39	1	0
佐渡南	3	87.74	44	44	4	0
新潟北	5	69.40	45	46	0	1
新潟中央	3	82.24	26	27	1	1
新潟万代	5	85.95	37	37	6	0
第3分区(6クラブ)						
新津	3	73.02	20	21	0	1
村松	4	87.00	10	11	0	1
五泉	3	82.47	17	18	3	1
白根	3	82.57	44	44	3	0
新津中央	3	79.77	28	28	1	0
阿賀野川ライン	3	53.00	11	11	1	0
第4分区(11クラブ)						
三条	3	86.44	51	53	0	2
燕	3	63.80	33	34	1	1
加茂	3	75.75	29	30	6	1
三条南	5	89.89	49	49	1	0
分水	3	72.00	32	31	2	-1
見附	3	81.00	19	19	1	0
吉田	3	86.20	32	34	2	2
三条北	4	83.28	63	66	3	3

クラブ名	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	8月末現在	女性	増減
巻	4	80.00	9	9	0	0
田上あじさい	4	46.40	7	7	1	0
三条東	3	90.49	34	35	6	1
第5分区(7クラブ)						
長岡	3	84.85	40	44	2	4
柏崎	3	85.90	46	48	0	2
長岡東	3	88.60	67	67	7	0
柏崎東	4	93.87	54	53	5	-1
栃尾	4	87.65	21	21	0	0
長岡西	3	88.15	47	46	6	-1
柏崎中央	3	94.44	35	37	8	2
第6分区(6クラブ)						
十日町	2	93.75	31	32	1	1
小千谷	3	74.39	44	44	3	0
雪国魚沼	3	77.40	22	24	3	2
十日町北	3	94.20	22	24	0	2
津南	5	73.33	26	27	1	1
越後魚沼	4	74.92	9	9	0	0
第7分区(8クラブ)						
高田	3	98.73	62	64	0	2
直江津	3	78.03	49	50	3	1
新井	3	69.70	32	33	3	1
糸魚川	3	80.70	41	43	3	2
高田東	4	75.81	39	38	2	-1
糸魚川中央	3	72.07	37	37	0	0
頸北	4	83.90	14	14	1	0
越後春日山	3	66.66	46	48	15	2

クラブ数	56クラブ
2015年7月1日会員数	2,077人
2015年8月末日現在会員数	2,122人
女性会員数	150人
純増減会員数	45人
当月平均出席率	81.91%

掲載記事に関するお問い合わせ (紙面の都合で掲載できなかった写真はwebをご覧ください。)

国際ロータリー第2560地区ガバナー事務所
〒951-8053 新潟市中央区川端町6-53 ホテルオークラ新潟1階
TEL:025-222-2561 FAX:025-222-2565

E-mail: k.yamamoto@rid2560niigata.jp
URL: http://www.rid2560niigata.jp



ハイライトよねやま 186

2015年9月11日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は前年同期と比べて6.1%増（普通寄付金1.9%増、特別寄付金14.4%増）、約1,800万円の増加と、先月に引き続き好調に推移しています。特に特別寄付金は、個人、法人ともに多くの高額寄付をいただきました。大口寄付者の方をはじめ、ロータリアン皆様からのご寄付に厚く御礼申し上げます。

来月10月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。また相続税も非課税となります。詳細は当会ホームページをご覧ください。よろしくお願ひ申し上げます。

理事会・評議員会開催報告 — 新しい評議員を選任 —

第十回理事会が8月20日に、また、第五回定時評議員会が9月8日に、それぞれ都内ホテルで開催されました。

第十回理事会

議長：小沢一彦理事長 出席者：理事30人 監事2人 陪席者1人

【主な議題】

2015年度評議員候補者、理事後任候補者、2014年度事業報告および附属明細書承認、2014年度計算書類承認および監査報告、2015年度収支予算書一部修正、委員会委員選任、定時評議員会招集、定款変更、諸規定改定など：承認

第五回評議員会

議長：川野正久評議員
出席者：評議員24人、
常務理事・監事9人

【主な議題】

評議員選任、後任理事の選任、定款変更の件、
2014年度計算書類承認および監査報告：承認



公益財団法人移行後の最初の評議員が4年間の任期を終了し、新たに評議員が選任されました。評議員会終了後には、退任される評議員の皆さんに、小沢一彦理事長から感謝状が贈呈されました。

まもなく最新の米山月間資料が届きます！

最新の米山月間用資料を全ロータリークラブへお届けします（9月24-25日ごろ到着予定）。クラブ会長およびクラブ米山奨学委員長は必ずお目通しください。ガバナー、ガバナーエレクト、評議員、理事、専門委員、地区米山奨学委員長・委員の皆さまにもお送りします。

【米山月間資料】

- ①豆辞典（必ず会員のみなさま全員へ配布してください）
- ②クラブ米山記念奨学委員長の手引き
- ③寄付金マニュアル ④事業報告書 ⑤事業報告書 統計・資料編 ほか

毎年内容が
チョット新しく
なっています！



GETSで学友夫妻がユーモアあふれるスピーチ

ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)が9月1~2日、都内で開催され、2日午後のセッション「ロータリー米山記念奨学会プログラム」において、小沢一彦理事長と岩邊俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況報告を行いました。つづいて「ロータリー学友からのメッセージ」のセッションでは、ネパール出身で第2590地区米山学友会会長のエソダ・バスネットさん(2011-12/横浜戸塚RC)と、そのご主人でネパール政府公式通訳者として活躍中のジギャン・クマル・タパさん(2008-09/横浜たまRC)がそれぞれスピーチを行いました。



仲良くスピーチするエソダさん(左)とタパさん

夫婦そろって話し上手のお二人は、時折、会場の笑いを誘いながら、「ロータリーファミリーの一員になって、国に対する偏見が無くなり、社会奉仕に目覚めた」「民間交流の大切さに気づいた」と、ロータリーとの出会いで得たことを振り返りました。その思いを実践するように、4月25日のネパール大地震発生以降、夫妻で率先して現地への支援活動を続けています。そんなお二人に会場の研修リーダーやガバナーエレクトご夫妻の皆さんから、盛大で温かな拍手が送られました。

台湾学友会による日本人対象奨学金 第7期生が決定

台湾米山学友会(正式名称:(社) 中華民國扶輪米山会)による台湾版米山記念奨学事業「日本人若手研究者奨学金」の第7期生が決定しました。6月末までの締切に11人の応募があり、台湾米山学友会理事会による厳正な選考が行われました。今年度は、台湾のロータリアンから大口寄付があったことから、通常2人のところ、4人が採用されました。合格者には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル(約85,000円)が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。

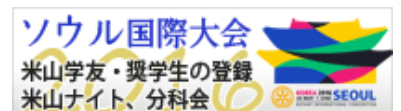
	朝野 嵩史さん(24) 台中市の東海大学歴史学研究所(大学院)で近代日中関係史を研究中。今後は、修士論文執筆のほか国際シンポジウム参加等を予定。		箭内さくらさん(20) 現在、高雄市の国立高雄第一科技大学管理学部に留学中。日本の外食産業の台湾進出について、マーケティングリサーチに取り組む。
	宮城 里奈さん(21) 台北市の国立政治大学外交学科で「国際関係と観光」をテーマに研究中。将来は、地元沖縄とアジアを結ぶ仕事に就きたいと希望。		齋藤 由貴さん(28) 9月から、国立政治大学国際経営学修士コースに留学し、アジアでの経営を専攻。社会問題を解決するビジネスモデルの構築が目標。



お知らせ

2016年ソウル国際大会は、米山が熱く盛り上がります! 奨学生を連れて、なつかしい学友を誘って、ぜひご参加ください。

詳しくは、当会HPまで(順次、内容を更新してまいります)



平成27年9月25日

ガバナー各位

ロータリー文庫運営委員会
委員長 中村博直

拝啓

中秋の候、貴ガバナーはじめスタッフの皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。また常々文庫へのご協力を心から感謝致しております。このたびは、下記9点をご紹介しますので「ガバナー月信」にご掲載下さるようお願い致します。なお今後ともご活躍とご成功を心からお祈り致しております。

敬具

追伸 下記ご掲載の場合は〔申込先〕もご記載下さるようお願い致します。

文庫通信 (337号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演 他

- ◎ 「中国の大問題と日本の将来」 丹羽宇一郎 2015 10p
(D.2760地区大会記録誌)
- ◎ 「和魂和才・すこやかに生きる漢方の知恵」 寺澤捷年 2015 11p
(D.2690地区大会記念誌)
- ◎ 「21世紀に求められるリーダーとは」 葛西敬之 2015 9p
(D.2630地区大会記録誌)
- ◎ 「目標達成のセルフマネジメント イチロー、田中将大が実践する自分力の育て方」 奥村孝治 2015 15p (D.2550地区大会記念誌)
- ◎ 「環境革命の時代に神奈川を考える」 涌井雅之 2015 13p
(D.2590地区大会の記録)
- ◎ 「シェルドンに学ぶロータリーの活性化」 小船井修一 2015 9p
(D.2630地区大会記録誌)
- ◎ 「ロータリーの歴史とその心」 三木 明 2015 10p
(D.2840地区研修・協議会報告書)
- ◎ 「里はまだ夜深しー江川英龍」 橋本敬之 2015 4p
(米山梅吉記念館館報)
- ◎ 「『運命の一日』東郷平八郎の決断(前後編)」 岡村 健 2014 9p
(福岡南RC月報)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日